



Time:16:45時点

※前回報:12月3日報 Vol:05

統括部 物流・調達課

今週のTOPIC

変異株への過剰な警戒感緩和から75ドルレンジ切り上げも80ドル水準回復は様子見状態

■ [12月CP] プロパン: \$795 (前月比▲\$75)、ブタン: \$750 (前月比▲\$80) ■ [11月MB平均]: \$656 (前月比▲\$97)

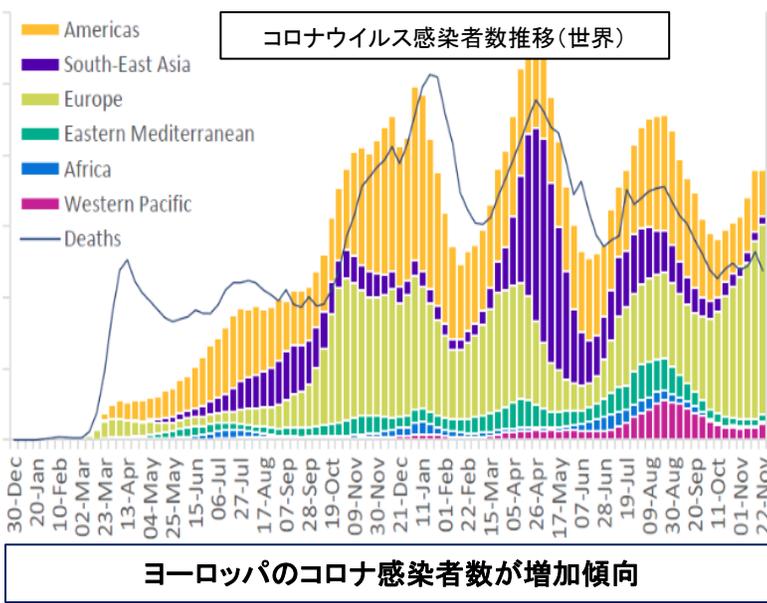
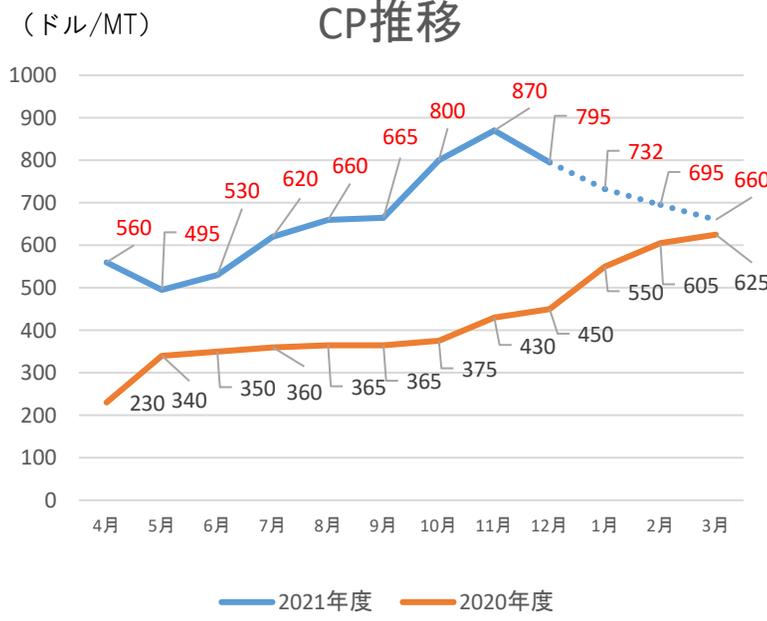
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回	前回	前回比
NY/WTI	71.70	67.72	+3.98
北海Brent	74.62	70.88	+3.74

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比			
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比
CP 1月	732	+97	119%	+12%
MB 12月	545	+55		

プロパン	2月	3月	4月	5月	6月
CP先物	695	660	622	593	574
プロパン	1月	2月	3月	4月	5月
MB見通し	547	539	517	495	483

外航フレートSPOT (USD/MT)	今回	※前回	前回比		
中東-日本	71.0	64.0	+7.0		
米国-日本 (パナマ運河経由)	116.0	113.0	+3.0		
為替/TTS	12月予測	11月	10月	9月	
USD/円	20日	114.88	114.96	113.02	110.91
	末日	114.80	115.14	114.11	111.17



ヨーロッパのコロナ感染者数が増加傾向

LPG元売り1月改定幅予想値 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ: ▲9,740~▲9,140	▲8,580~▲7,980
ENEOSグローブ	改定レンジ: ▲9,940~▲9,340	▲8,780~▲8,180
アストモスエネルギー	改定レンジ: ▲10,140~▲9,540	▲8,980~▲8,380
ジクシス	改定レンジ: ▲9,940~▲9,340	▲8,780~▲8,180

マーケット概況

	今回	※前回	前回比	今回	※前回	前回比
NYダウ (US\$)	35,927.43	34,639.79	+1,287.64	TOPIX (円)	2,013.08	1,957.86 +55.22
S&P500 (US\$)	4,709.85	4,577.10	+132.75	金 (Gold)先物 (US\$)	1,786.20	1,771.15 +15.05
米国債券10年利回り (%)	1.450	1.438	+0.012	VIX恐怖指数 (%)	19.29	27.95 ▲8.66
日経平均 (円)	29,066.32	28,029.57	+1,036.75			

当レポートの内容は伊藤忠エネクス株ホームライフ部門 統括部/物流・調達課の発行日における見解を記したものであり、その正確性、完全性を保証したものではありません。また本レポートの無断掲載・転送・改変を禁じます。

今週のTOPIC

変異株への過剰な警戒感緩和から75ドルレンジ切り上げも80ドル台水準回復は様子見状態

原油概況

★新変異株の動向に翻弄。更なる感染拡大により下振れの可能性あり。

影響度

強気・
上昇要因



- ① ブースター接種による新変異株抑制の兆し。経済活動正常化の期待。
- ② OPEC来期原油増加見通しやイラク石油相の75ドル発言にマーケット反応。
- ③ イラン核合意再建交渉再開も難路。イラン産原油の禁輸解除の遅れ。

弱気・
下降要因



- ① 欧米新変異株再拡大。行動規制強化に伴うエネルギー需要影響懸念。
- ② 戦略石油備蓄（SPR）放出やIEA供給過多見通しによる供給過多懸念。
- ③ 米利上げ懸念や恒大集団デフォルトリスクによる景気後退懸念。

LPガス概況

★原油価格上昇に連動し1月プロパンCPは700ドル台水準へ回復。

- | | |
|------|---|
| （強気） | 米国のプロパン低在庫。天然ガス価格の高騰によりLPGへの代替需要増を想定。 |
| （弱気） | 中国国内の製油所出し精製玉の供給潤沢、PDH需要低下も重なりSPOT需要緩和。 |
| （弱気） | LPG価格高騰に伴いインド国内の家庭用LPG需要の鈍化。 |

「PDHとは」

PDHとはPropane Dehydrogenation（プロパン脱水素装置）の略。プロパン（C₃H₈）から水素（H₂）を抜いてプロピレン（C₃H₆）を精製する装置です。プロピレンはプラスチックや合成繊維の原料になります。プロピレンはPDHに精製する方法以外に、ナフサを加熱分解して精製します。

2021年も残すところあと僅かになりました。一年はあっという間ですね。来年も皆さまに情報を発信させて頂きしますので、引き続き宜しくお願い致します。※次回は2022年1月7日の予定。